

# ウクライナに平和を

## ロシアは侵略やめよ



党県くらし福祉対策委員長

しょう

# 石川 渉

### プロフィール

- ◆1973年年生まれ。親の仕事で小4から中1までシンガポールで生活。1997年山形大学工学部卒業。日本民主青年同盟山形県委員長を歴任。
- ◆2001年 党県委員。2004年 党村山地区委員会に勤務、地区常任委員。2021年 党村山地区委員会副委員長。この間、衆院選山形1区候補に5回立候補、2019年山形市長選立候補。
- ◆家族 妻(佐藤亜希子山形市議)、長男、次男。

### 話し合いで解決する仕組みを北東アジアに

ASEANとも協力して東アジアサミットを活用・強化し、紛争を戦争にしない、あらゆる問題を平和的な話し合いで解決していくための外交戦略を日本共産党は提案しています。

ロシア軍によるウクライナ侵略では、これまでに多くの一般市民の命が奪われ、家や建物が破壊され、生活を失いました。何より辛いのは子どもたちが爆撃で命を落としたり、家族と離ればなれになっていることです。泣いている子どもたちの姿を見ると胸が締め付けられる思いです。 40代・女性

### 「国連憲章を守れ」の一点で声を上げ、力を合わせましょう

国際社会が協調してのロシアへの効果的な経済制裁は必要です。同時に今、何より重要なのは「ロシアは侵略をやめよ」「国連憲章を守れ」の一点で声を上げ、プーチン政権を包囲していくことです。ロシアでも、大義のない侵略戦争に対し、逮捕覚悟の反戦デモが全土で展開されています。

【国連憲章】武力介入せず各国の主権・独立を守ることが平和の道の考え

### 「軍事対軍事」ではなく 憲法9条を生かした平和外交戦略を

ウクライナの危機に乗じて「敵基地攻撃能力を」「いまこそ憲法改定」などの軍事一辺倒の動きが起こっています。相手が「軍事、核兵器、力の論理」できた場合、こちらも「軍事、核兵器、力の論理」で対抗すれば軍事対軍事の悪循環になり、戦争につながる危険に…こんなことにならないようにするため、憲法9条を生かした平和外交が大事です。

## “やさしく強い経済”をつくり 持続可能な山形県へ

政治の責任で賃金  
が上がる国にする



労組役員  
勝見 忍

非正規雇用の正規化、サービス残業の根絶、中小企業支援と一体で最低賃金1500円実現は急務です。賃金のあがる政治を求めます。

社会保障削減から  
拡充に転換する



医師  
中島 幸裕

消費税を財源にした病床削減計画、75歳以上の医療費2倍化、物価高の下、年金の引き下げなど冷たい政治は許せません。

富裕層・大企業に応分の負担  
を求め消費税を5%に減税



看板業  
佐藤 弘

世界62カ国で実施されている消費税減税こそコロナから暮らしを守り、経済を直す決定打です。富裕層・大企業に応分の負担を求めます。

気候危機打開、ジェンダー平等へ  
環境と人にやさしい農政の転換

- 山形県の豊かな自然を活用した小規模で多様な自然エネルギーの推進と雇用の創出
- 男女賃金格差の是正
- 価格保障・所得補償の実現で農業経営が成り立つ条件の整備
- 新期機就農者への総合的な支援を強め、若者の就農を増やす
- 雨災害・地震災害に強い県土へ

新やまがた

2022年5月号外 発行：新やまがた社  
日本共産党が見解を発表しました。 電話023-644-1212

# 日本共産党



# 参院選 日本共産党の躍進で憲法踏みこむ 自公政権に厳しい審判を

## 安倍・菅政治よりもひどい 危険 冷たい 岸田政治

岸田文雄政権は、安倍・菅政治を継承するにとどまらず、改憲や軍拡など極めて危険な道を進んでいます。日本を「冷たい社会」「もろくて弱い経済」にしてしまった新自由主義の政策をかえるところか、逆に推進する姿勢です。

### 対ロシア屈従外交

ロシアによるウクライナ侵略がおこる中でも岸田政権は安倍対ロ屈従外交を変えようとしていません。岸田政権は、ロシアへの「8項目の経済協力」として約21億円を盛り込んだ22年度予算を修正せず成立させました。

### 敵基地攻撃 軍事費 過去最大

歴代政権が違憲としていた「平生から他国を攻撃するような、攻撃的な脅威を与えるような兵器」＝「敵基地攻撃能力」の保有を検討すると表明。

2022年度予算に5兆3687億円の軍事費を計上しました。8年連続で過去最大を更新し、10年連続の増額です。

### 物価高の下 年金削減

公的年金額が前年度より0.4%削られます。物価上昇に苦しむ国民に追い打ちをかける冷たい仕打ちです。

### 高齢者医療費窓口2割負担

参院選後の10月から現在原則1割の75歳以上の高齢者の医療費窓口負担を2割にしようとしています。

**反対** 日本共産党、立憲民主党、社民党、れいわ新選組  
**賛成** 自民党、公明党、維新の会、国民民主党  
2021年国会での「2割化」法案の態度

### 労働法制の規制緩和

自公政権による労働法制の規制緩和によって、非正規雇用が4割になっていますが無反省です。

3.19日本共産党演説会ページへ



参議院議員  
**いわぶち友**



党県暮らし福祉対策委員長  
**石川 渉**

力をあわせてがんばります

ロシアのウクライナ侵略が起こり、世界は重大な岐路に立っています。この危機に乗じた「戦争する国」づくりの大合唱が起こるもと、「戦争か平和か」——日本の進路が問われています。参院選で、日本共産党を伸ばして、9条を守る国へ、自公政権に厳しい審判を下しましょう。



弁護士  
**外塚 功**

ロシアのウクライナ軍事侵攻は絶対に許せません。自民党がこれにかこつけて憲法を改正しようとするなんてとんでもありません。その点で日本共産党が参院選で大きく躍進することが一番大事です。同時に県内の市民と野党の共闘を引き続き大きくするためには、憲法改正阻止、戦争法廃止できちっと一致できる候補者が求められています。私は、石川渉さんがその一人であると確信しています。

制度解説

全国はひとつ

比例代表は **日本共産党**

比例代表区は政党名を。個人名でも投票できます。選挙区は「候補者名」

## 国民民主党 舟山康江 筆頭副代表

## 2022年度予算案に賛成

小池書記局長・3.19山形演説会  
事実上の与党化宣言  
共闘の条件は失われた

岸田内閣の22年度予算は、新型コロナウイルス感染拡大への対策が全く不十分である上に、社会保障、暮らしの予算削減の一方で、大軍拡を進めるという、国民には冷たく危険な予算です。自民、公明、国民民主党各党の賛成多数で可決されました。

3月19日、小池書記局長は山形市内で演説、山形選挙区では2016年参院選で国民民主党の候補を野党統一としてたたかったが、同党が岸田自公政権の来年度当初予算案に賛成したことで、「事実上の与党化宣言であり、共闘の条件は失われた」と表明しました。

当初予算への賛成は、税制、財政、経済政策、社会保障、外交安全保障、教育行政などあらゆる分野の課題で岸田政権の全体像を信任、支持したことによる



改憲・右翼団体「日本会議」系5・3憲法改正集会へ国民民主党玉木代表が自民、公明、維新とともに参加。

遠藤利明自民党県連会長高く評価  
党県連会長を兼務する遠藤氏は「擁立して勝つのが責務」としつつ、国民の予算への賛成を「極めて重い判断だ」と高く評価。  
(2022年3月25日山形新聞から)

舟山康江氏を統一候補とした  
2016年4月4野党の選挙協力協定  
①安保法制廃止と集団的自衛権行使容認の閣議決定の撤回②安倍政権の打倒を目指す③国政選挙で現与党と及びその補完勢力を少数に追い込む

日本共産党が伸びてこそ——市民と野党の共闘がすすみます